

令和2年8月18日

保護者様

豊橋市立植田小学校

校長 近藤 久弥

登下校の熱中症対策について

残暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、今年度は、例年であれば夏休みの期間に2学期が始まり、記録的な猛暑の中を子どもたちは登下校をしています。それに伴い、例年以上に熱中症対策に取り組む必要があります。学校では、これまでお知らせした熱中症対策としてつば広の帽子やネッククーラーの推奨、スポーツドリンクの持参を許可してきました。また、学校が再開した昨日より登校後と下校前には、職員が児童の健康観察を行い異変の早期発見早期対応に努め、下校前には、水分を摂取するよう声かけをしています。特に気温が高い日の下校時には、職員が通学路の途中まで付き添って児童に異変がないかを見守っていきます。

また、登下校時の際には、他人との距離をとって、話をしないことで、マスクをはずすように指導しました。（なお、マスクの着用を希望する児童へは、これを妨げるものではありません。）

先日のメールで「各種防暑アイテム使用」について配信させていただきましたが、メリットとデメリットを考えて判断し、使用を控えてほしい旨をご連絡させていただくことができました。また、個別の案件を許可して欲しいというお問い合わせについても、そのメリットとデメリットを説明して、ご理解をいただいております。その中で、日傘の使用については、当初推奨できないとお返事をしておりましたが、ここ数日の猛暑は、子どもたちの安全を考えると、お子さんに日傘を使用させたいという保護者の皆様のお気持ちは痛いほど理解できます。そこで、日傘（雨傘）を使用していただいてもかまいません。ただし、日傘を使用することで自分の安全、他の子どもたちの安全が損なわれないようにお子さんによくご指導くださるようお願いいたします。

この件に関する問い合わせ先

豊橋市立植田小学校

TEL 0532-25-2619

教頭 近藤